

みなみ

R8 竜王南小学校便り

No. 4

2026.7.21 発行

甲斐市立竜王南小学校

学校教育目標

「楽しい学校（楽校）の創造」

— やる気 こん気 げん気 —



未来は現在と同じ材料でできている

4月7日（火）の入学式では新入児55名を迎え、8日（水）に新任式・始業式が行われた1学期も今日で終わりとなります。

例年にも増して、暑い夏がやってきました。エアコンを使いながらも、暑さの増す教室で子どもたちが一生懸命学習している様子を多く目にしました。本当によくがんばってくれていると感じました。入学当初、登校すると、児童玄関で座り込んでいることが多かった1年生の教室からは、毎朝、元気な歌声が聞こえます。2年生は、1年生に学校を案内してくれ少しだけ大人になりました。3年生は、初めての理科を経験し、実験を楽しんでいます。4年生は、校外学習で下水処理場などを訪れ、地域に関する学習を深めてきました。林間学校に行ってきた5年生は、自分たちの良い点と改善すべき点を見つけ、目下、上昇中です。6年生は、掃除、児童会行事などで、最高学年として下級生の手本となるべく奮闘中です。

日々を積み重ねて、1学期の終業日である本日を迎えることができました。

保護者の皆様には、児童の健康管理をはじめとし、本校の教育活動に対する温かいご支援をいただき、ありがとうございました。

明日からの夏休みに際し、終業式で、私から以下のような話をしました。健康・安全で実り多い夏休みであることを願っています。

今日は1学期最後の登校日、終業式です。

終業式は、これまでの学校生活を振り返り、改めて自分を見つめなおす日です。

（365枚あるコピー用紙の束を見せた上、1枚の用紙を破く）この一枚の紙は、とても薄く簡単に破くことができます。では、こちらを見てください。ここに、365枚の紙があります。たった一枚の紙だと薄っぺらなのに、365枚あると、こんなに厚い紙の束になります。（365枚の束を破こうとするが破くことはできない）365枚と聞いて、何か思いつく人はいますか。そうです。1年間です。つまり、毎日、少しずつ努力をすることで、1年後には、皆さんの力は、とても強くなります。1学期の始業式で、こんな話をしたことを覚えていませんか。

「未来は現在と同じ材料でできている」—フランスのシモーヌ・ヴェイユの言葉—

この言葉は、「今やっていることがそのままつながって未来になる」という意味です。たとえば未来も健康でいたいなら、今も健康によいことをこつこつとすること。未来も素敵な友だちと一緒に過ごしたいなら今の友だちを大切にすること。つまり、今ないものが未来に突然現れることはないということです。

サッカーのワールドカップを見た人も多いと思います。そこで活躍していたサッカー選手大リーグで活躍する大谷翔平選手など、たくさんの人が活躍していますが、この人たちも、ある日突然すごい技ができるようになったわけでも、急に足が速くなったわけでもありません。みんなこつこつと練習を重ねて、その結果、いろいろな舞台で活躍しているのです。

みなさんも明日からの夏休みの過ごし方が2学期に、そして3学期につながっていくことをよく考えて、未来につながる一日一日を過ごしてください。

9月1日、またみんな笑顔で会いましょう。

Memories of the first semester

～昨日があるから今日がある。そして明日がある～

スーパースター 1年生軍団 学校を飛び出す！
～校外学習～



竜王南小のことなら何でも聞いて！
学校案内の達人
～2年生：1年生への学校案内～



自分の命は自分で守る！
～3年生：自転車教室～



興味津々！
楽しく学べ 4年生
～校外学習～



少年よ 大志を抱け！
～5年生：林間学校～

6年生は背中では語る！
～修学旅行～



(文責 松井 渉)